

## 大学コンソーシアムとちぎ連携講座開設授業シラバス

授業科目名	医療の歴史(性・内視鏡・がん)	大学名	獨協医科大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	後期
学部・学科等	医学部・医学科	曜日	教務課までお問い合わせください。
必修・選択区分	選択	時限(時間)	教務課までお問い合わせください。
標準対象年次	第1、2、3、4、5、6学年	授業形態	講義
単位数	0.5単位	授業会場	教務課までお問い合わせください。
担当教員名	別納 弘法		
電話番号(代表者名)	0282-87-2419(教務課)	e-mail アドレス	kyoumu@dokkyomed.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p>&lt;授業の目標及びねらい&gt;          医療のあり方は時代時代で変わってきた。変遷理由は、単に技術の進歩に留まらない。現在では、人間社会の多様化(年齢分布の変化、性の多様化、共生社会や情報化社会の発達など)も加わり、近い将来、医療および社会の常識はさらに変わっていくであろう。今回、3つのテーマで医療の変化を紹介し、各人の理解を深めていく。</p> <p>&lt;前提とする知識・経験&gt;          特に必要としません。講義内容は初級レベルで、医学を学んでいない人でもまったく問題ありません。</p> <p>&lt;授業の具体的な進め方&gt;          履修により、今後、社会で活躍が期待される学生全般に対して、現在における医療の概念・問題点および今後の医療に期待できることを重点的に解説する。具体的には、毎回の授業終盤で、これらを強調する。最終授業ではテストを行い、その結果をもとに学生および担当教官で、学習した内容を再確認する。</p> <p>&lt;授業計画&gt;          第1週 インTRODダクション：(性・内視鏡・がん)における医療のかかわり          第2週 時代時代における性認識の変化          第3週 内視鏡の歴史          第4週 がん診断の変遷          第5週 今後のがん治療に期待すること          第6週 期末試験</p> <p>&lt;教科書・参考書・教材と入手方法&gt;          講義では教科書・教材は使用しない。必要に応じて随時プリントを配布する。</p> <p>&lt;成績評価法&gt;          期末試験を行い、総合的に評価する。4回以上出席しないと評価の対象としない(単位を取得できない)</p> <p>&lt;教員からのメッセージ&gt;          色々な切り口で、人体の解剖や疾患、さらに、今後、がん治療に期待されることについて解説をしていきます。学生の皆さんにとって、未知の領域に興味のある方、大歓迎です。受講をお待ちしています。</p>		